

通 算 2658回
2011年5月20日
第41回例会
毎週金曜日

会報編集 山田仁法委員長

職場訪問例会

例会場 織月酒造株式会社



点 鐘		中川貴夫会長
歌 唱	ソングリーダー	田上和弘委員
	国 歌	「君が代」
	R. S	「奉仕の理想」
司会・進行		井手富浩委員長
来訪者紹介		中川貴夫会長

織月酒造(株) 六代目杜氏 馬場裕次 様

会長の時間

中川貴夫会長



本日は職業奉仕委員会計画の職場訪問見学を、堤正博パスト会長はじめ田中部長さん、馬場杜氏さんのご協力を戴きまして、この織月酒造工場で開催することができました。誠にありが

とうございます。

人吉は、米焼酎の産地ですので、焼酎の事を勉強して戴き、皆様の口から情報を発信して戴き、そして、さらにお土産にお使いいただければ人吉が潤うのではないかと思います。どうぞよろしくお願い致します。

さて、平成23年5月21日(土)熊本第6分区 I M (Intercity Meeting) が芦北ロータリークラブ主催にて開催されました。大会テーマを「船上にて ロータリーの原点をおおいに語る」とし、記念講演を、2011-2012地区幹事・永田壮一氏(熊本城東RC)に「ロータリー昨今」と題して行って戴きました。ロータリークラブ・1905年2月23日シカゴ・ロータリー・クラブ誕生の話からロータリーの原点について約1時間お話戴きました。大変為になる講演をして戴きましてありがとうございました。また、人吉クラブより17名の参加、ありがとうございました。

講演が終わり、7隻(レディース船一隻)のうたせ船に分かれて乗船し、芦北の海へ乗り出し親睦の始まりです。とても素晴らしい天気にもまれ最高のロケーションです。私が乗船した船は、重宝丸と言う船でした。親子船で父と息子のコンビが素晴らしく、力仕事を息子が行い、父が見守り船を操縦する、息ピッタリの船でした。船上で出される料理は、母親と息子の嫁さんが作るのだそうですが、とても美味しく、芦北・多良木・人吉中央・人吉RCのメンバーの「ロータリークラブの原点と最近のロータリー」についての会話が弾み、本音の語らいが出来て、情報交換・親睦の場として最高のIMだったと思います。

2011-2012年度・芦北ロータリークラブは創立40周年を開催されます。ぜひ多くのメ

ンバーで参加をしまして華を添えようではありませんか。よろしくお願ひ致します。

今回のIMを開催して戴きました川尻ガバナー補佐、古賀大吉会長をはじめとする芦北ロータリークラブのメンバーに感謝・感謝・感謝です。ありがとうございました。

次年度は、我がクラブより中島博之ガバナー補佐を出向させて戴きます。人吉RCクラブを上げて協力をよろしくお願ひ致します。

2010-2011年度RIテーマは
「地域を育み 大陸をつなぐ」です。

幹事報告

渡辺洋文幹事

<5/13 持ち回り理事会承認事項>

○6月3日賀寿会参加会費（参加者3千円、欠席者は記念品代として2千円を頂く）件
→承認

【連絡事項】

- ・人吉お城まつり協賛のお礼が届いております。
- ・人吉市みどり推進協議会様より平成23年度人吉市みどり推進協議会通常総会の案内が届いております。社会奉仕葉山委員長にお渡しいたします。

【例会変更】

熊本グリーンRC5/30→18:30～ホテル鑑賞例会の為
熊本城東RC5/23→5/25 職場訪問例会の為
熊本駅前再開発ビル工事現場

【本日の配布】

織月酒造(株)案内パンフレット
5/22織月まつり案内

会務報告

【親睦委員会】

塚本哲也委員

明後日の21日は人吉中央クラブと多良木クラブとの合同ゴルフコンペです。参加受付はまだ間に合います。スタート10時23分、球磨CCです。

それから夜の例会の確認です。来週27日の例会は3クラブ合同例会、19時点鐘です。そして6月3日の例会は賀寿会、18時30分より行います。どちらもあゆの里です。出欠返信が未だの方は締切日までにお願ひします。皆様の多くのご参加をお待ちしております。

出席率報告

平田フク委員長

本日の出席率			
会員数	68名	74.24%	
出席免除	3名	5/6例会出席率	73.13%
欠席者数	16名	補填数	16名
出席者数	49名	修正出席率	97.01%

*届け出欠席者

鳥井・立山・愛甲英・齊藤・友永・鳥越・有馬・尾上
堀・堤正・大賀・小林清・山本・平田・岩本光・田上

*出席免除会員

(a) 石蔵 (b) 増田, 愛甲康

メイクアップ

地区大会; 堤正・堤脩・浦田・和田・漆野・渡辺
山賀・山口令

PETS; 宮原・中島

豊後高田RC50周年; 中川 多良木RC; 木村

八代南RC35周年; 中川・渡辺・浅野・中島

職場訪問

織月酒造株式会社



【職業奉仕委員会】

塚本哲也委員長

先週の優良職員表彰そして本日の職場訪問と、本年度の職業奉仕委員会計画はおかげ様で100%達成致しました。

今日はお忙しい中、織月酒造様には快く職場訪問見学をお受け頂きありがとうございます。それでは堤正博社長の方からご挨拶をお願い致します。

織月酒造(株) 堤正博社長



本日はようこそお出で頂きました。今皆様がいらっしゃるこの工場は昭和56年に完成しました。その時にも職場訪問に来て頂きました。

この会議室は少し狭くなりましたが、試飲をして頂く部屋は広く造っております。娘が設計を担当しまして凝った内装になっております。床は最も重く硬い柞（イス）の木を使っております。これは営林署の自慢でありました床をはがして取って置いたものを張っています。また、お城が見えるように建物の位置を高くしております。ぜひご覧になってください。

それから、入口を入ってすぐの場所に、織月酒造の“織月”の由来となった「織月石」の複製をお社に飾っております。1199年に城の修築をした時に出土した三日月紋様の入った石です。

本物は人吉城歴史館に大切に保存されています。お社は球磨工業高校の伝統建築コースの生徒の皆さんに作って頂きました。

ぜひ帰りにご覧になってください。

～沿革～

- 明治36年10月 初代堤治助創業（峰の露販売）
- 大正12年12月 堤治助商店新町店舗完成
- 昭和18年12月 長男堤三年生二代目治助を襲名
- 昭和25年10月 法人設立（株式会社堤酒造本店となる）
- 昭和39年5月 「峰の露酒造株式会社」に社名変更
- 昭和39年9月 熊本営業所新築落成
- 昭和43年6月 本社屋新築
- 昭和47年4月 東京事務所開設
- 昭和48年11月 大手蔵完成
- 昭和53年11月 三代目杜氏 淋 豊嘉
卓越技術者（現代の名工）表彰を受く
- 昭和56年11月 現工場新築落成
- 昭和57年1月 堤正博 社長就任
- 昭和57年4月 新製品「織月」発売
- 平成2年6月 「たる織月」発売
- 平成4年4月 織月発売10周年記念祝賀会
- 平成5年2月 熊本営業所を営業本部に改組
- 平成5年10月 創業90周年記念祝賀会
- 平成7年9月 「舞せんげつ」発売
- 平成14年4月 福岡営業本部開設
- 平成15年10月 創業100周年
- 平成16年4月 「織月酒造株式会社」に社名変更
- 平成22年6月 「織月城見蔵」完成



織月酒造(株)
六代目杜氏 馬場裕次様

馬場と申します。あさぎり町から通勤しております。私で6代目です。鹿児島県などから雇われた杜氏さんが技術を指導するといったところがほとんどの中、織月酒造は初代から地元の杜氏が務め、技術を伝承しております。創業当時から先見の目があったのだと思います。

三代目の淋豊嘉杜氏は、卓越技術者『現代の名工』という叙勲の賞を頂いております。これからも人吉球磨から伝統を受け継ぐことに力を注いでいきたいと思っております。

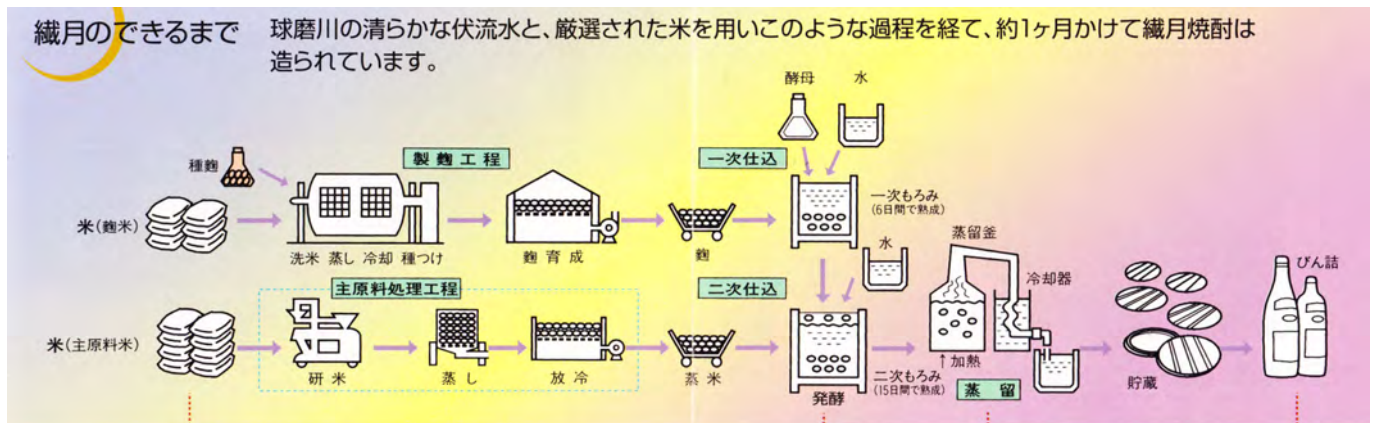
本日は皆様に焼酎づくりの原理をご説明しました後、蔵内をご案内します。

球磨焼酎（本格焼酎）とは・・・

人吉球磨で造る焼酎を球磨焼酎という名前を出しておりますが、これには定義がございます。『米のみを原料とし、人吉球磨の水で仕込んだもろみを蒸留してビン詰めしたもの』です。

原料 いい米といい水が命です。織月酒造では厳しいチェックを通過した米のみを使用し、仕込んでいます。

発酵 蒸米に麹菌を育成した麴に水を加え熟成した一次もろみに、さらに蒸米を加え、発酵させ二次もろみをつくります。



蒸留 熟成された二次もろみを蒸留。個性のある常圧蒸留とさわやかな減圧蒸留の2つの方法があり異なった風味が出ます。

製品化 蒸留した焼酎は、数ヶ月から長いもので数十年貯蔵され、瓶詰め・ラベル貼り・箱詰めの工程を経て出荷されます。

杜氏の馬場さん、貴重なお話をありがとうございました。また、社員の皆様には、会場の設営など、細やかなお手配を戴き、有難うございました。

点 鐘 中川貴夫会長



第25回『 織月まつり 』のご案内

5月22日(日)10時~16時
工場内敷地内にて開催します
新CMのキャラクターがゲスト来店

試飲コーナー 秘蔵古酒・オンザロック・カクテル
タカンボ焼酎・お湯割り・チューハイ
ステージ 人吉一中プラスバンド部演奏
カントリーミュージック
椿ひとみ歌謡ショー津軽三味線JPOP
ひよげ踊り・芦北鉄砲隊・ストリートダンス
屋台では 焼き鳥・焼きそば・うどん・豚汁
かき氷・焼きちくわ・アユの塩焼き 等
子供には 金魚すくい・ヨーヨー釣り・おまけクジ
即売・その他 人気の似顔絵コーナー・ハーレー試乗
焼酎グッズ・ジュース
お宝オークション 他

今年の織月まつりの売上金は東日本大震災の
被害者方々への寄付とさせていただきます。

